

平成 21 年 3 月 26 日

「PC 構造物の復元設計手法の確立」委員会

第一回会議議事録

日時：2008 年 10 月 17 日（金）17:00－

場所：PC 技術協会 会議室

出席予定者：魚本，加藤，牧，出雲，勝木，手塚，大塚，三矢，篠原，田中，中井，笠井，秋山，稲原，内田，大木，小林，小原，橋本，山崎，坂本，中崎，土橋，広野，武井，佐藤（順不同，敬称略）

配付資料：

- 1-0：会議議事次第
- 1-1：研究委員会設置の提案（応募）
- 1-2：第一回幹事会メモ
- 1-3：委員会趣旨
- 1-4：委員会名簿

議題：

1. 委員長挨拶（魚本委員長）  
魚本委員長より，委員長挨拶がなされた。
2. 委員会設置の趣旨説明（魚本委員長）  
魚本委員長より，資料 1-1 用いて本委員会の趣旨説明がなされた。
3. 委員会の趣旨説明（加藤）  
加藤委員より，資料 1-2，1-3 を用いて，今後の検討内容および概略工程の説明がなされた。今後は，3 つの WG を中心とした活動としたい。各 WG の主な検討内容は，WG1：一般橋梁対象，WG2：特殊橋梁対象，WG3：計測である。  
（その後，大塚委員と手塚委員の議論の結果，WG1 と WG2 の棲み分けは，WG1 中小規模橋梁対象（スパン 50M 程度以下），WG2 大規模橋梁対象（スパン 50M 程度以上）となり，10/19 付けのメールで委員全体に加藤から連絡済み）
4. WG 活動  
WG に分かれて，副主査および今後の方針を議論した。

以上